

浜田市「事業承継に関するアンケート調査」
結果報告書

平成 29 年 5 月
(平成 30 年 9 月訂正)

浜田市

目 次

第 1 実施概要

第 2 調査結果

参考資料

- ・ アンケート集計結果
- ・ 「事業承継に関するアンケート調査票」

第 1 実施概要

1 調査目的

浜田市内中小企業等の経営者における事業承継の意向を調査し、ニーズに応じた支援を検討するための基礎資料とすることを目的とする。

2 実施要領

(1) 調査対象

市内に主たる事業所を有する中小企業・小規模事業者の経営者

〔選定方法〕

平成 26 年「経済センサスー基礎調査」の事業所のうち、次の条件に基づいて事業所の経営者を選定した。

- ・市内に主たる事業所がない営業所・支店を除く。
- ・医療法人、社会福祉法人、宗教関係事業所を除く。

(2) 調査の方法・時期

ア 調査方法 郵送による発送・回収

イ 発送状況 〔発送日〕平成 29 年 2 月 8 日（水）

〔発送数〕1,948 件

ウ 有効回答数 969 件（回収率 49.7%）

(3) 調査期間

〔発送日〕平成 29 年 2 月 8 日（水）

〔回収期限〕平成 29 年 2 月 28 日（火）

3 実施主体

浜田市、浜田商工会議所、石央商工会

なお、本調査の実施及び報告書の作成にあたっては、次の 3 名の方からアドバイスを受けている。

島根県立大学総合政策学部	准教授	久保田 典男
島根県商工会議所連合会	事業承継推進員	佐田 正徳
島根県商工会連合会	事業承継推進員	堀 正博

第2 調査結果

※報告書の注意点

- (1) 集計は、小数第2位を四捨五入している。このため、数値の合計が100.0%にならない場合がある。
- (2) 図表中の記号「n」とは、回答者数（該当質問での該当者数）のことである。

1 主な属性

(1) 業種調査件数

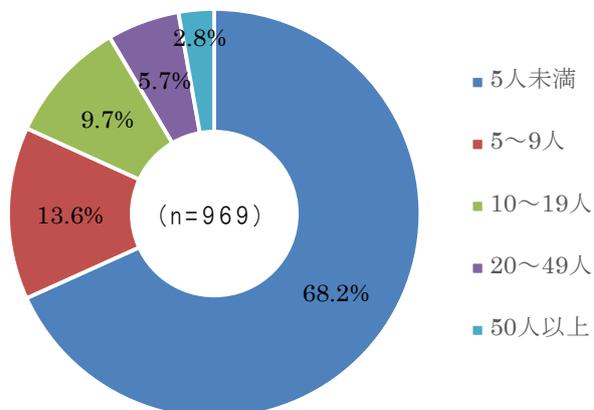
業種の構成は、小売業が24.1%、建設業が17.4%、サービス業が25.1%で全体の約66%を占める。

主な業種	件数	割合
製造業	93	9.6%
卸売業	44	4.5%
小売業	234	24.1%
建設業	169	17.4%
運輸通信業	27	2.8%
料理飲食業	89	9.2%
農林水産業	15	1.5%
金融保険業	17	1.8%
不動産業	20	2.1%
サービス業	243	25.1%
宿泊業	18	1.9%
合計	969	100.0%

(2) 従業員規模

従業員規模は、5人未満が68.2%、5～9人が13.6%と10人未満で全体の約80%を占める。

従業員数	件数	割合(%)
5人未満	661	68.2%
5～9人	132	13.6%
10～19人	94	9.7%
20～49人	55	5.7%
50人以上	27	2.8%
合計	969	100.0%

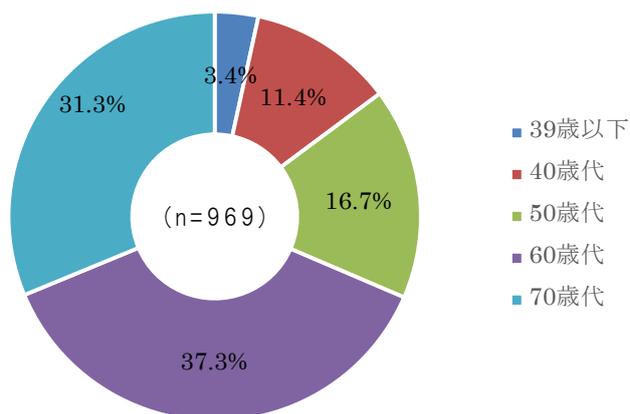


(注)家族従業員、常勤役員、正社員、パート、アルバイトを含む(経営者本人を除く)。

(3) 経営者の現在の年齢

経営者の現在の年齢は、60歳代が37.3%、70歳以上が31.3%と全体の約70%を占め、多くの企業が事業承継のタイミングを迎えようとしている。

年齢	件数	割合
39歳以下	33	3.4%
40歳代	110	11.4%
50歳代	162	16.7%
60歳代	361	37.3%
70歳以上	303	31.3%
合計	969	100.0%



2 後継者の決定状況等による分類

(1) 後継者の決定状況（表－1）

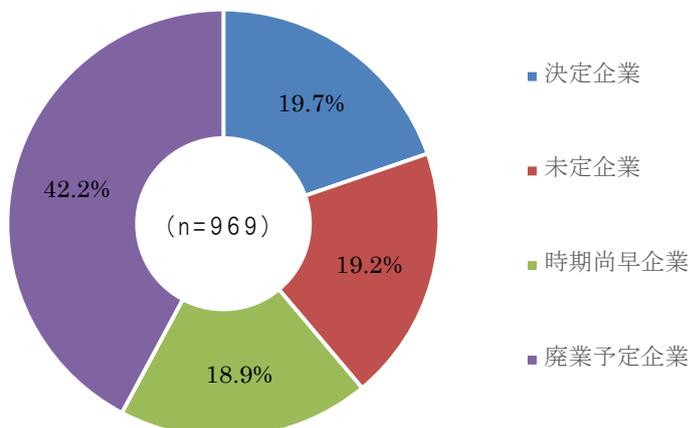
ア 後継者の決定状況、後継者が決まっていない場合はその理由をもとに、「決定企業」「未定企業」「時期尚早企業」「廃業予定企業」の4タイプに類型化した。

イ 類型の構成比をみると、決定企業は19.7%（191件）にすぎず、廃業予定企業は42.2%（409件）であった。

表－1 アンケートの回答による類型化と件数及び割合

分類	アンケートの回答による定義	件数	割合	
決定企業	後継者が決まっている (後継者本人も承諾している)	191	19.7%	
未定企業 ※1	後継者が決ま っていない理 由	後継者にしたい人はいるが、 本人が未承諾	49	5.1%
		後継者にしたい人はいるが、 本人がまだ若い	45	4.6%
		後継者が複数いて、まだ決め かねている	23	2.4%
		現在、後継者を探している	55	5.7%
		未回答	14	1.4%
時期尚早企業	まだ今は決める必要がない	183	18.9%	
廃業予定企業	自分の代で清算・廃業するつ もり	409	42.2%	
合計		969	100.0%	

※1 事業承継の意向はあるが、後継者が決まっていない企業

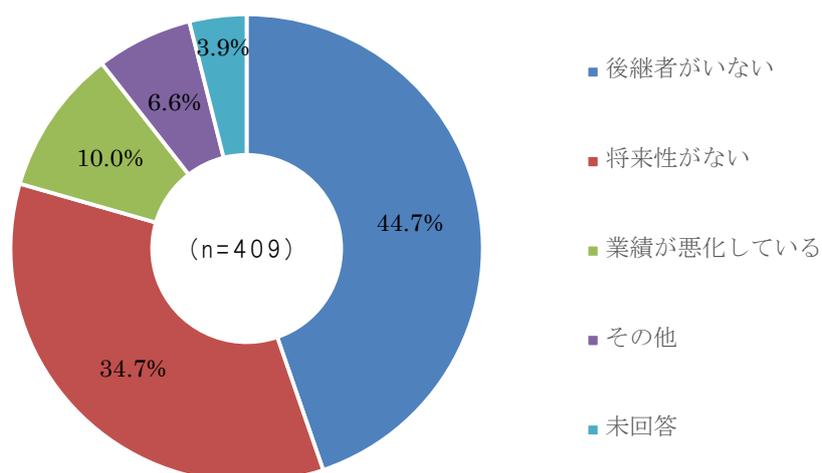


(2) 廃業予定企業の廃業理由（表－2）

表-1 の廃業予定企業（409 件）のうち「適当な後継者がいないため」を廃業理由とする企業の割合は 44.7%（183 件）であった。

表－2 廃業予定企業の廃業理由

分類	理由	件数	割合
廃業予定企業	適当な後継者がいないため	183	44.7%
	事業に将来性がないため	142	34.7%
	業績が悪化しているため	41	10.0%
	その他	27	6.6%
	未回答	16	3.9%
	合計		409

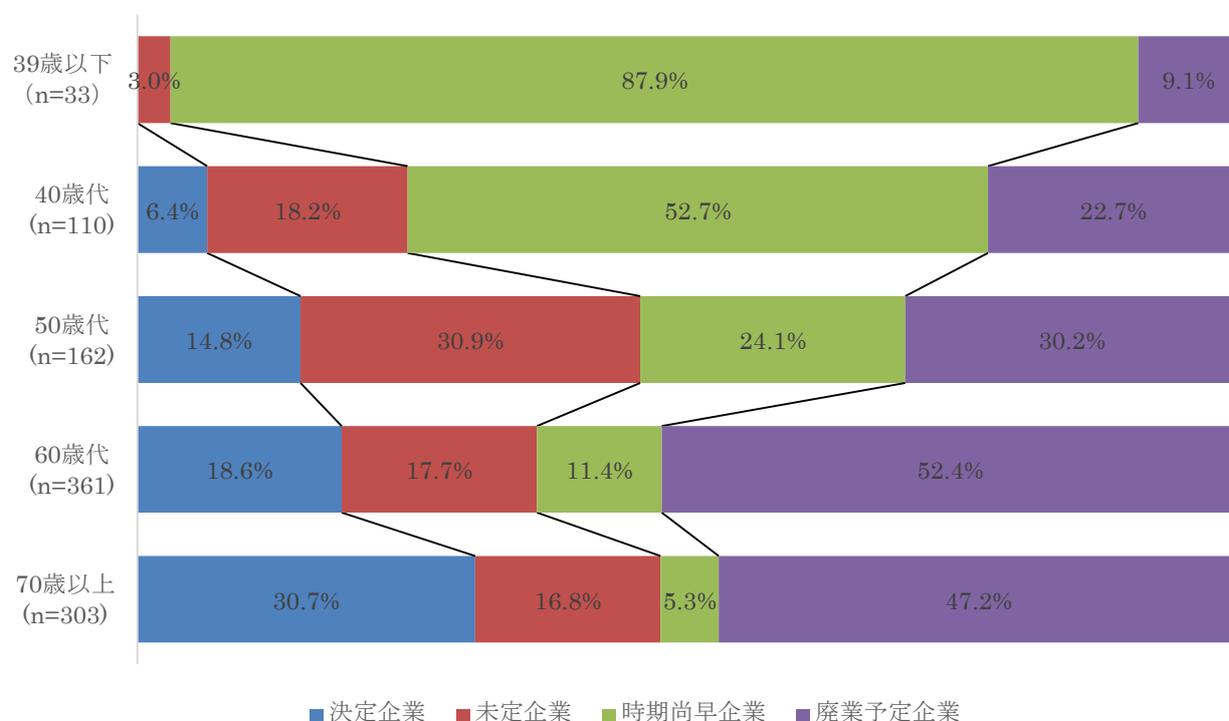


(3) 経営者の年齢（表－3）

経営者の年齢別に類型の構成を見ると、決定企業の割合は、年齢の高まりとともに上昇し60歳代で18.6%（67件）、70歳以上で30.7%（93件）であったが、一方で後継者が決まっていない企業では、60歳以上の経営者が多数存在し、特に、後継者をまだ今は決める必要がないと回答した時期尚早企業の割合は60歳代が11.4%（41件）、70歳以上が5.3%（16件）であった。

表－3 類型の構成（経営者の年齢別） 下段（）内は件数

	決定企業	未定企業	時期尚早企業	廃業予定企業
39歳以下 (n=33)	0.0% (0)	3.0% (1)	87.9% (29)	9.1% (3)
40歳代 (n=110)	6.4% (7)	18.2% (20)	52.7% (58)	22.7% (25)
50歳代 (n=162)	14.8% (24)	30.9% (50)	24.1% (39)	30.2% (49)
60歳代 (n=361)	18.6% (67)	17.7% (64)	11.4% (41)	52.4% (189)
70歳以上 (n=303)	30.7% (93)	16.8% (51)	5.3% (16)	47.2% (143)



(4) 業種別 (表-4)

業種別に類型の構成比を見ると、廃業予定企業の割合が40%以上の業種は、小売業、建設業、料理飲食業、サービス業であった。

また、決定企業の割合が40%以上の業種は農林水産業であった。

表-4 業種(類型別)

下段 () 内は件数

	決定企業	未定企業	時期尚早企業	廃業予定企業
1 製造業 (n=93)	23.66% (22)	29.03% (27)	19.35% (18)	27.96% (26)
2 卸売業 (n=44)	29.55% (13)	20.45% (9)	18.18% (8)	31.82% (14)
3 小売業 (n=234)	16.67% (39)	14.96% (35)	14.53% (34)	53.85% (126)
4 建設業 (n=169)	20.12% (34)	23.67% (40)	15.98% (27)	40.24% (68)
5 運輸通信業 (n=27)	22.22% (6)	18.52% (5)	44.44% (12)	14.81% (4)
6 料理飲食業 (n=89)	15.73% (14)	11.24% (10)	29.21% (26)	43.82% (39)
7 農林水産業 (n=15)	46.67% (7)	20.00% (3)	13.33% (2)	20.00% (3)
8 金融保険業 (n=17)	23.53% (4)	23.53% (4)	41.18% (7)	11.76% (2)
9 不動産業 (n=20)	30.00% (6)	25.00% (5)	25.00% (5)	20.00% (4)
10 サービス業 (n=243)	17.70% (43)	16.87% (41)	17.28% (42)	48.15% (117)
11 宿泊業 (n=18)	16.67% (3)	38.89% (7)	11.11% (2)	33.33% (6)

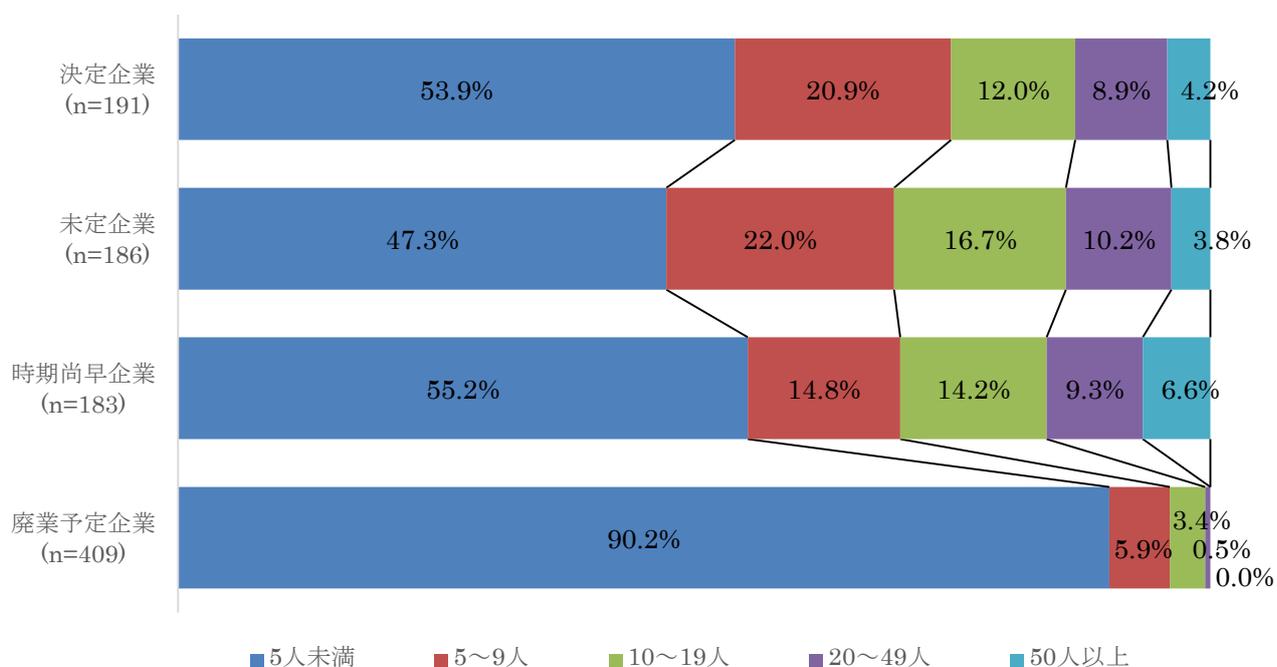
は割合が40%以上

(5) 従業員規模（表－5）

従業員規模は、5人未満の企業が全体の半数以上を占め、特に廃業予定企業においては、5人未満の企業の割合が90.2%（369件）であった。

表－5 従業員規模（類型別） 下段（）内は件数

	5人未満	5～9人	10～19人	20～49人	50人以上
決定企業 (n=191)	53.9% (103)	20.9% (40)	12.0% (23)	8.9% (17)	4.2% (8)
未定企業 (n=186)	47.3% (88)	22.0% (41)	16.7% (31)	10.2% (19)	3.8% (7)
時期尚早企業 (n=183)	55.2% (101)	14.8% (27)	14.2% (26)	9.3% (17)	6.6% (12)
廃業予定企業 (n=409)	90.2% (369)	5.9% (24)	3.4% (14)	0.5% (2)	0.0% (0)

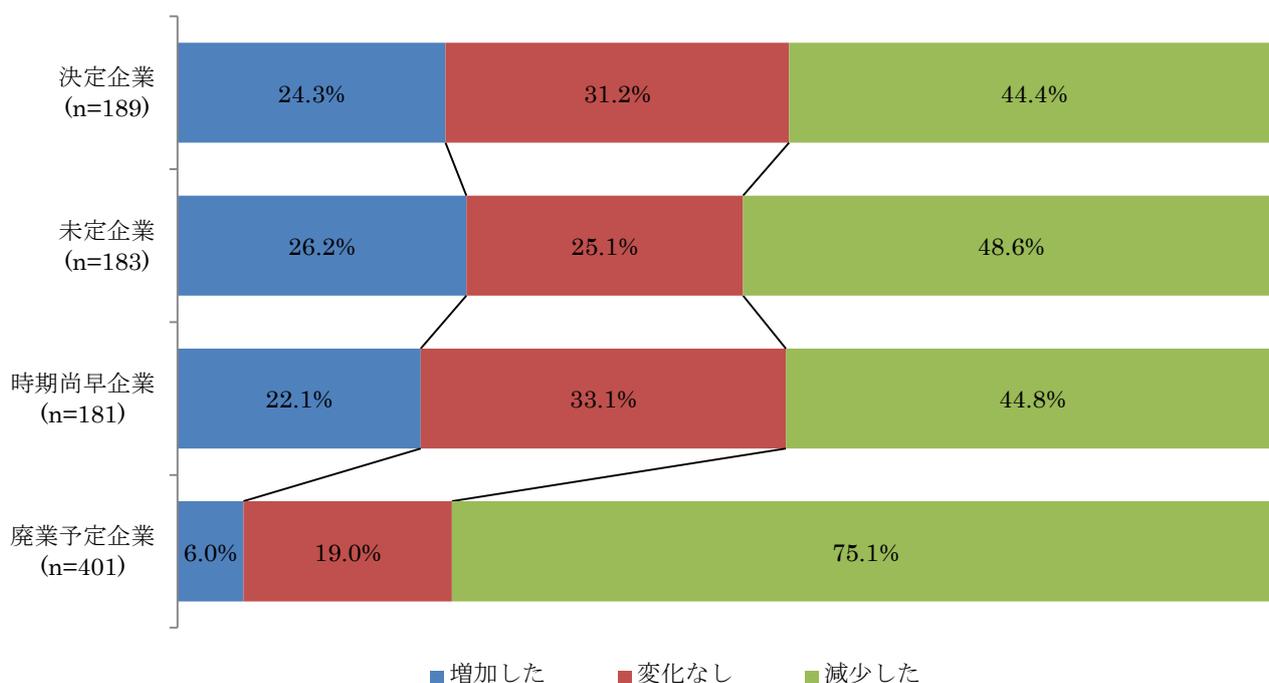


(6) 売上高（表－6）

廃業予定企業の売上高は「減少した」の割合が75.1%（301件）を占め、「増加した」の割合は6.0%（24件）であった。他の類型では、「減少した」の割合が約50%を占め、「増加した」の割合は約25%であった。

表－6 売上高(類型別) ※未回答は集計から除く 下段（）内は件数

	増加した	変化なし	減少した
決定企業 (n=189)	24.3% (46)	31.2% (59)	44.4% (84)
未定企業 (n=183)	26.2% (48)	25.1% (46)	48.6% (89)
時期尚早企業 (n=181)	22.1% (40)	33.1% (60)	44.8% (81)
廃業予定企業 (n=401)	6.0% (24)	19.0% (76)	75.1% (301)



参考 アンケート集計結果

問1 貴社の概要についてお伺いします。

(1) 業種

主な業種	件数	割合(%)
① 製造業	93	9.6
② 卸売業	44	4.5
③ 小売業	234	24.1
④ 建設業	169	17.4
⑤ 運輸通信業	27	2.8
⑥ 料理飲食業	89	9.2
⑦ 農林水産業	15	1.5
⑧ 金融保険業	17	1.8
⑨ 不動産業	20	2.1
⑩ サービス業	243	25.1
⑪ 宿泊業	18	1.9
合計	969	100.0

(2) 開業年数

開業年数	件数	割合(%)
10年以下	81	8.4
11～20年	122	12.6
21～30年	128	13.2
31～50年	317	32.7
50年超	211	21.8
未回答	110	11.4
合計	969	100.0

(3) 従業員数

従業員数	件数	割合(%)
5人未満	661	68.2
5～9人	132	13.6
10～19人	94	9.7
20～49人	55	5.7
50人超	27	2.8
合計	969	100.0

(注)家族従業員、常勤役員、正社員、パート
アルバイトを含む(経営者本人を除く)。

問2 経営者ご本人(現経営者)についてお伺いします。

(1) 経営者の現在の年齢

年齢	件数	割合(%)
39歳以下	33	3.4
40歳代	110	11.4
50歳代	162	16.7
60歳代	361	37.3
70歳以上	303	31.3
合計	969	100.0

(2) 経営者(代表者または事業主)になられた時の年齢

年齢	件数	割合(%)
39歳以下	448	46.2
40歳代	235	24.3
50歳代	170	17.5
60歳代	73	7.5
70歳以上	22	2.3
未回答	21	2.2
合計	969	100.0

(3) 経営者は何代目にあたりますか。

	件数	割合(%)
創業者	521	53.8
2代目	259	26.7
3代目	121	12.5
4代目	34	3.5
5代目以上	25	2.6
未回答	9	0.9
合計	969	100.0

(4) 経営者が代表者または事業主になられた時の先代経営者の年齢

年齢	件数	割合(%)
39歳以下	16	3.6
40歳代	20	4.6
50歳代	50	11.4
60歳代	123	28.0
70歳以上	199	45.3
未回答	31	7.1
合計	439	100.0

(5) 経営者から見た先代経営者との続柄

続柄	件数	割合(%)
1 親子	290	66.1
2 親子以外の親族	83	18.9
3 親族以外の役員	33	7.5
4 従業員	16	3.6
5 その他	14	3.2
6 未回答	3	0.7
合計	439	100.0

問3 業績についてお伺いします。前年と比べてどう変化しましたか。

(1) 売上高

	件数	割合(%)
1 増加した	158	16.3
2 変わらない	241	24.9
3 減少した	555	57.3
4 未回答	15	1.5
合計	969	100.0

(2) 利益

	件数	割合(%)
1 増加した	131	13.5
2 変わらない	230	23.7
3 減少した	560	57.8
4 未回答	48	5.0
合計	969	100.0

問4 後継者はお決まりですか。

	件数	割合(%)
1 決まっていない	778	80.3
2 決まっている	191	19.7
合計	969	100.0

問5 後継者が決まっていない理由で最もあてはまるものに一つだけ○をつけてください。

後継者未定理由	件数	割合(%)
1 自分の代で清算・廃業する	409	52.6
2 後継者にしたい人はいるが、本人が未承諾	49	6.3
3 後継者にしたい人はいるが、本人がまだ若い	45	5.8
4 後継者の候補が複数おり、まだ決めかねている	23	3.0
5 現在、後継者を探している	55	7.1
6 まだ今は決める必要がない	183	23.5
7 未回答	14	1.8
合計	778	100.0

問6 「問4」で「2」と回答された方に、後継者についてお伺いします。

- (1) 後継者に決まっている方は、経営者から見てどのようなご関係ですか。
あてはまるものの一つだけ○をつけてください。

続柄	件数	割合(%)
1 親子	161	84.3
2 親子以外の親族	14	7.3
3 親族以外の役員	7	3.7
4 従業員	2	1.0
5 その他	7	3.7
合計	191	100.0

- (2) 後継者の現在の年齢

年齢	件数	割合(%)
39歳以下	83	43.5
40歳代	64	33.5
50歳代	24	12.6
60歳代	13	6.8
70歳以上	1	0.5
未回答	6	3.1
合計	191	100.0

- (3) 承継を承諾した時の後継者の年齢

年齢	件数	割合(%)
39歳以下	108	56.5
40歳代	21	11.0
50歳代	16	8.4
60歳代	5	2.6
70歳以上	0	0.0
未回答	41	21.5
合計	191	100.0

(4) 承継を予定している時期

予定時期	件数	割合(%)
5年以内	100	52.4
6～10年	26	13.6
11～15年	3	1.6
15年超	2	1.0
未回答	60	31.4
合計	191	100.0

問7 「問5」で「1」と回答された方にお伺いします。

自分の代で事業をやめる理由について、最もあてはまるものに一つだけ○をつけてください。

事業をやめる理由	件数	割合(%)
適当な後継者がいないため	183	44.7
事業に将来性がないため	142	34.7
業績が悪化しているため	41	10.0
相続税の負担が大きいため	0	0.0
その他	27	6.6
未回答	16	3.9
合計	409	100.0

問8 「問5」で「2」「3」「4」と回答された方にお伺いします。
事業承継したい人は、経営者から見てどのようなご関係ですか。

(複数回答可)

続柄	件数	割合(%)
1 親子	77	67.0
2 親子以外の親族	13	11.3
3 親族以外の役員	9	7.8
4 従業員	14	12.2
5 その他	2	1.7
合計	115	100.0

問9 事業承継にあたって課題になりそうなことは何ですか。
 あてはまるものすべてに○をつけてください。また、そのうち最も大きな課題を一つだけ選んでください。

回答項目	件数	最大の課題
1 後継者の候補を確保すること	147	79
2 複数の候補者から後継者を絞り込むこと	19	6
3 後継者が株式を買い取ること	44	15
4 後継者が事業用不動産を買い取ること	29	5
5 後継者が高額な相続税、贈与税を負担すること	44	13
6 親族間の相続問題を調整すること	37	12
7 金融機関からの借入に対する現経営者の担保等を解除できないこと	43	19
8 後継者を教育すること	199	89
9 役員や従業員から支持・理解を得ること	53	13
10 古参従業員の処遇	18	0
11 取引先との関係を維持すること	143	45
12 金融機関との関係を維持すること	95	19
13 その他	69	40
14 特になし	192	42

問 10 事業承継に関して、現在は主にどなたと相談していますか。

回答項目	件数	割合(%)
1 税理士・会計士	95	9.8
2 弁護士	3	0.3
3 取引先・同業者	15	1.5
4 親族・友人	86	8.9
5 金融機関	5	0.5
6 島根県	1	0.1
7 浜田市	2	0.2
8 浜田商工会議所	10	1.0
9 石央商工会	22	2.3
10 事業承継推進員	0	0.0
11 事業引継ぎ支援センター	1	0.1
12 その他	15	1.5
13 相談相手がわからない	14	1.4
14 まだ相談していない	198	20.4
15 相談する必要がない	265	27.3
16 未回答	237	24.5
合計	969	100.0

問 11 事業承継に関して、これから主にどなたと相談したいと思いますか。

回答項目	件数	割合(%)
1 税理士・会計士	132	13.6
2 弁護士	3	0.3
3 取引先・同業者	41	4.2
4 親族・友人	150	15.5
5 金融機関	9	0.9
6 島根県	1	0.1
7 浜田市	3	0.3
8 浜田商工会議所	21	2.2
9 石央商工会	50	5.2
10 事業承継推進員	6	0.6
11 事業引継ぎ支援センター	4	0.4
12 その他	48	5.0
13 相談相手がわからない	51	5.3
14 相談する必要がある	300	31.0
15 未回答	150	15.5
合計	969	100.0

問7 「問5」で「1」と回答された方にお伺いします。
自分の代で事業をやめる理由について、最もあてはまるものに一つだけ○をつけてください。

- 1 適当な後継者がいないため
- 2 事業に将来性がないため
- 3 業績が悪化しているため
- 4 相続税の負担が大きいため
- 5 その他 ()

⇒「問9」へ

問8 「問5」で「2」「3」「4」と回答された方にお伺いします。
事業承継したい人は、経営者から見てどのようなご関係ですか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。また、「1」または「2」と回答された方は () 内に続柄をご記入ください。

- 1 親子 (続柄:)
- 2 親子以外の親族 (続柄:)
- 3 親族以外の役員
- 4 従業員
- 5 その他 ()

⇒「問9」へ

問9 事業承継にあたって課題になりそうなことは何ですか。
あてはまるものすべてに○をつけてください。また、そのうち最も大きな課題を一つだけ選び、その番号を□(下の枠)にご記入ください。

- 1 後継者の候補を確保すること
- 2 複数の候補者から後継者を絞り込むこと
- 3 後継者が株式を買い取ること
- 4 後継者が事業用不動産を買い取ること
- 5 後継者が高額な相続税、贈与税を負担すること
- 6 親族間の相続問題を調整すること
- 7 金融機関からの借入に対する現経営者の担保等を解除できないこと
- 8 後継者を教育すること
- 9 役員や従業員から支持・理解を得ること
- 10 古参従業員の処遇
- 11 取引先との関係を維持すること
- 12 金融機関との関係を維持すること
- 13 その他 ()
- 14 特になし

○をつけたもののうち、最も大きな課題 (一つ) →

⇒「問10」へ

